

“クリック募金”等による「パラリンピック日本選手団応援募金」の実施結果について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:高萩光紀)は、基本理念に基づく社会貢献活動の一環として、アテネパラリンピック競技大会に出場する日本選手団を支援するため、本年4月15日から8月31日までの間、インターネットを活用した「クリック募金」等により「パラリンピック日本選手団応援募金」を実施いたしました。その結果、総額 1,103,166円 の募金を集めることができましたので、昨9月1日、特定非営利活動法人(NPO法人)日本パラリンピック支援機構(理事長:浦尾勲)に全額寄付いたしました。募金活動にご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。
2. パラリンピックは、身体障害者の国際スポーツ大会として1948年から開催されております。日本においては、財団法人日本障害者スポーツ協会およびその内部組織である日本パラリンピック委員会が日本選手団を派遣していますが、財政的に厳しく、サポートする同伴者の経費を含め、合宿や海外遠征などに要する費用の一部を出場選手が自己負担している状況にあります。
3. こうした背景から、障害者スポーツを支援する目的でNPO法人日本パラリンピック支援機構が設立され、企業や団体等へ募金箱の設置を呼びかけています。当社は、その趣旨に賛同し、社内に募金箱を設置して社員募金を行うとともに、より広く賛同者を募るため「クリック募金」を実施した次第です。
4. なお、今回実施したクリック募金の概要と実績は次のとおりです。
 - (1) 目的: 本年9月17日から開催されるパラリンピック(アテネ大会)出場選手を資金面で支援すること。
 - (2) 期間: 本年4月15日～本年8月31日(当初6月末までの予定を延長)
 - (3) 仕組み: 募金趣旨への賛同を条件に、当社ウェブサイト(<http://www.j-energy.co.jp>)上に設けた募金専用のアイコンをクリックすると、クリックをした本人(注1)に代わって、当社がクリック数に応じた金額(クリック1回につき1円(注2)の換算)を日本パラリンピック支援機構に寄付する。
 - (注1) クリックする方の金銭的負担は一切ありません。
 - (注2) クリックは一人あたり1日1回までに制限されます。

(4) 実績:



パラリンピック支援機構 浦尾理事長(右)に募金を贈呈する柏床本パラリンピック委員会から贈られた感謝状
執行役員

以上